

平成28年度
市町村決算の概要
(普通会計分)

平成29年12月1日
沖縄県企画部市町村課

目 次

1 決算規模	P1
2 決算収支	P1
3 歳入	P2
4 歳出	P4
5 財政構造の弾力性	P7
6 地方債現在高、債務負担行為及び積立金現在高	P8

(注)公表数値は、表示単位未満を四捨五入したものであり、その内訳等を合計した数値は合計欄の数値等と一致しない場合がある。

《 参 考 資 料 》

・平成28年度 市町村別決算収支の状況	P9
・平成28年度 市町村別財政指標等	P10
・平成28年度 市町村別地方債現在高、債務負担行為及び積立金現在高	P11
・主な財政用語の説明	P12

1 決算規模

歳入

歳入総額は、前年度比111億円増(+1.4%)の7,776億円となった。地方税、国庫支出金等の増加が主な要因である。

歳出

歳出総額は、前年度比119億円増(+1.6%)の7,475億円となった。扶助費、物件費等の増加が主な要因である。

<決算規模の状況>

(単位:百万円)

区分	平成28年度	平成27年度	増減額	増減率	前年度増減率
歳入総額	777,614	766,526	11,089	1.4%	4.6%
歳出総額	747,538	735,652	11,886	1.6%	4.4%

2 決算収支

昨年度に引き続き、実質収支が赤字の団体はない。

<決算収支の状況>

(単位:百万円)

区分	平成28年度	平成27年度	増減額
形式収支	30,076	30,873	△ 798
実質収支	21,548	22,112	△ 564
単年度収支	△ 527	2,604	△ 3,132
実質単年度収支	3,155	9,287	△ 6,132

【用語の説明】

形式収支 : 歳入歳出差引額

実質収支 : 形式収支(歳入歳出差引額)から翌年度に繰り越すべき財源を控除した額

単年度収支 : 当該年度の実質収支から前年度の実質収支を差し引いた額

実質単年度 : 単年度収支に、実質的な黒字要素(財政調整基金への積立額及び地方債の繰上支償還額)を加え、赤字要素(財政調整基金の取崩し額)を差し引いた額

3 歳入

(1) 地方税

個人住民税及び固定資産税の増等により、前年度比50億円増(+3.2%)の1,642億円となった。

(2) 国庫支出金

年金生活者等支援臨時福祉給付金に係る補助金や児童保護費等負担金など社会保障関係費の増等により、前年度比88億円増(+5.6%)の1,655億円となった。

(3) 都道府県支出金

児童保護費等負担金や障害者自立支援給付費等負担金の増等により、前年度比22億円増(+1.9%)の1,201億円となった。

(4) 地方債

臨時財政対策債や新庁舎建設に係る地方債の減等により、前年度比62億円減(△10.4%)の536億円となった。

<歳入の状況>

(単位:百万円, %)

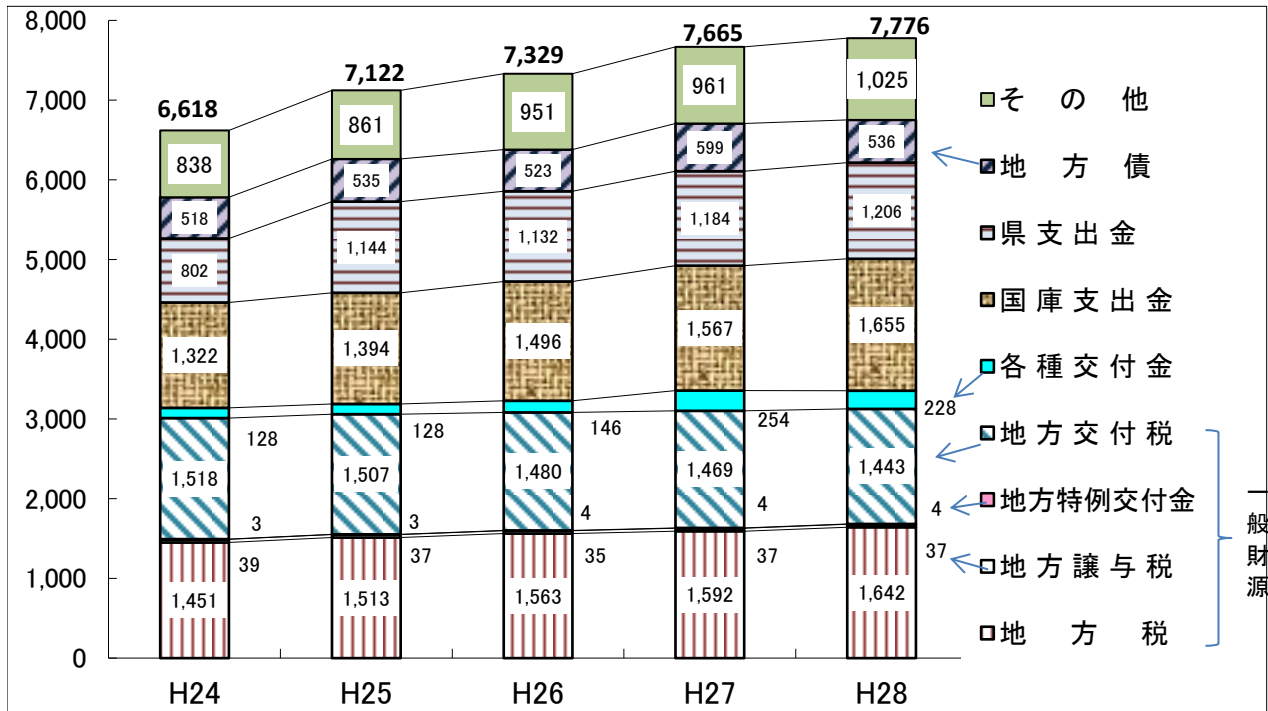
区分	平成28年度		平成27年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
地方税	164,196	21.1	159,161	20.8	5,035	3.2
地方譲与税	3,737	0.5	3,700	0.5	37	1.0
地方特例交付金	422	0.1	387	0.1	35	9.0
地方交付税	144,264	18.6	146,856	19.2	△ 2,592	△ 1.8
地方消費税交付金等 各種交付金	22,779	2.9	25,388	3.3	△ 2,609	△ 10.3
国庫支出金	165,497	21.3	156,703	20.4	8,794	5.6
都道府県支出金	120,563	15.5	118,362	15.4	2,201	1.9
地方債	53,631	6.9	59,875	7.8	△ 6,244	△ 10.4
うち臨時財政対策債	17,882	2.3	20,984	2.7	△ 3,101	△ 14.8
その他	102,525	13.2	96,094	12.5	6,432	6.7
うち繰入金	25,266	3.2	18,603	2.4	6,663	35.8
うち繰越金	29,967	3.9	27,290	3.6	2,677	9.8
歳入合計	777,614	100.0	766,526	100.0	11,089	1.4
うち一般財源	335,398	43.1	335,492	43.8	△ 94	0.0

※1 国庫支出金には、国有提供施設等所在市町村助成交付金を含み、交通安全対策特別交付金は除く。

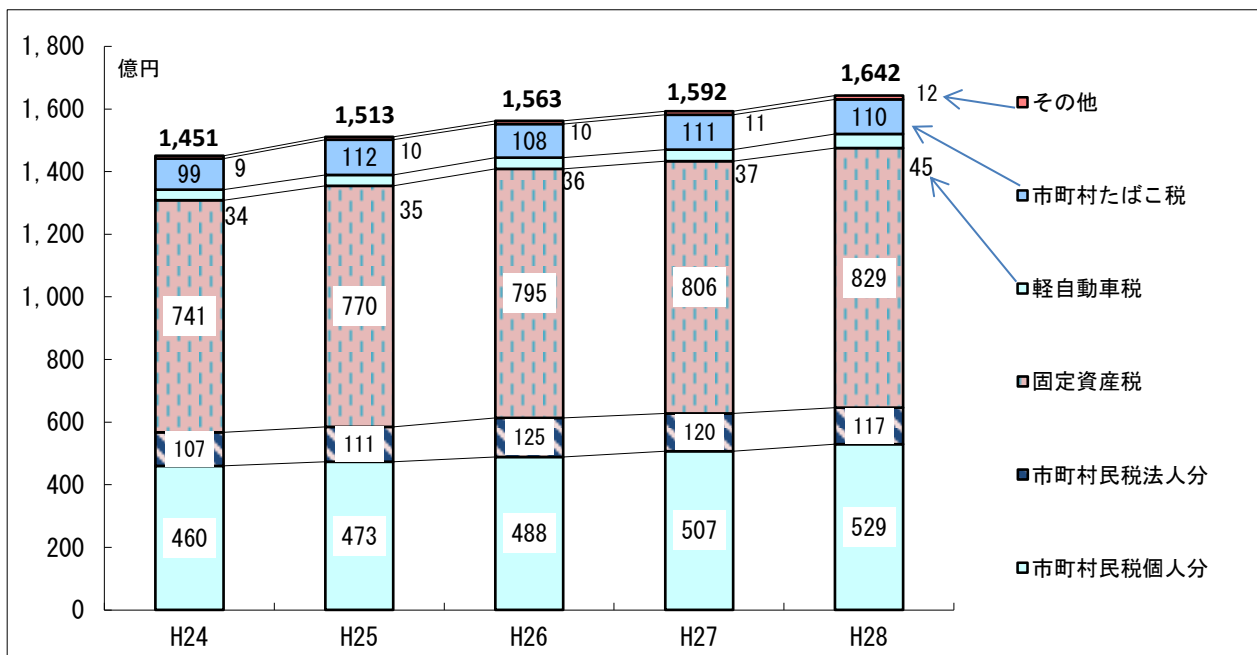
※2 一般財源は、地方税、地方譲与税、地方特例交付金、地方交付税、地方消費税交付金等各種交付金の合計である。

<歳入決算額の推移>

億円

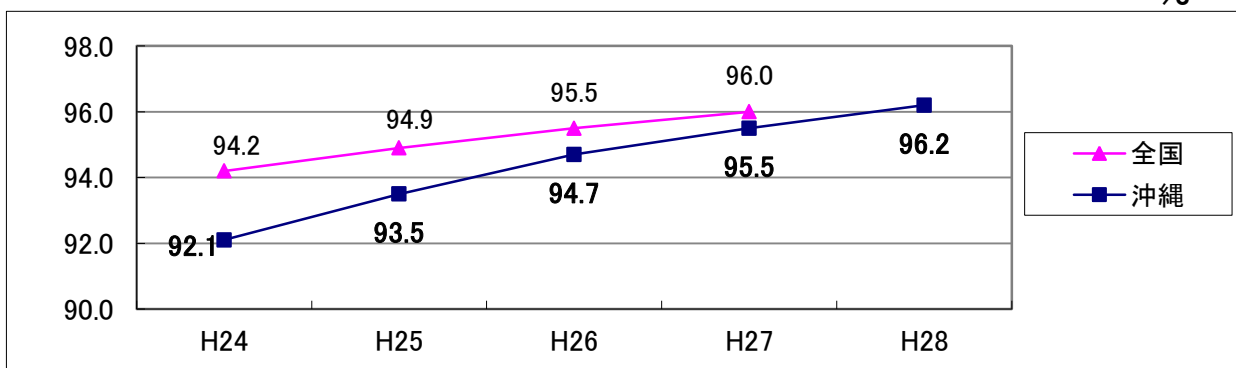


<地方税の推移>



<地方税の徴収率の推移>

%



4 歳 出

【性質別歳出】

(1) 義務的経費

- ・人件費は、職員給の増等により、前年度比0.7億円増(+0.1%)の936億円となった。
- ・扶助費は、年金生活者等支援臨時福祉給付金や保育所運営費など社会保障関係費の増等により、前年度比109億円増(+5.9%)の1,965億円となった。
- ・公債費は、臨時財政対策債以外の地方債元利償還金の減により、前年度比9億円減(△1.6%)の553億円となった。

(2) 投資的経費

- ・普通建設事業費は、小中学校等の改築事業が増加したものの、庁舎建設事業の完了等により、全体では前年度比4億円減(△0.3%)の1,500億円となった。

(3) その他の経費

- ・物件費等は、委託料の増等により、前年度比25億円増(+2.9%)の896億円となった。
- ・補助費等は、保育所や認定こども園の施設整備事業の増等により、前年度比12億円増(+2.2%)の561億円となった。

<性質別歳出の状況>

(単位:百万円, %)

区分	平成28年度		平成27年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
義務的経費	345,375	46.2	335,274	45.6	10,101	3.0
人件費	93,621	12.5	93,555	12.7	66	0.1
うち職員給	56,965	7.6	56,714	7.7	251	0.4
扶助費	196,482	26.3	185,559	25.2	10,924	5.9
公債費	55,271	7.4	56,161	7.6	△ 889	△ 1.6
うち臨時財政対策債元利償還額	14,430	1.9	14,002	1.9	428	3.1
投資的経費	150,367	20.1	151,389	20.6	△ 1,022	△ 0.7
普通建設事業費	149,961	20.1	150,339	20.4	△ 378	△ 0.3
うち補助事業費	121,349	16.2	122,011	16.6	△ 662	△ 0.5
うち単独事業費	27,833	3.7	27,620	3.8	214	0.8
災害復旧事業費	406	0.1	1,050	0.1	△ 644	△ 61.3
その他経費	251,797	33.7	248,989	33.8	2,808	1.1
うち物件費	89,599	12.0	87,071	11.8	2,528	2.9
うち補助費等	56,148	7.5	54,938	7.5	1,211	2.2
うち繰出金	66,504	8.9	67,729	9.2	△ 1,224	△ 1.8
歳出合計	747,538	100.0	735,652	100.0	11,886	1.6

【目的別歳出】

(1) 総務費

庁舎建設事業や市民会館改修事業等の完了により、前年度比55億円減(△4.9%)の1,065億円となった。

(2) 民生費

年金生活者等支援臨時福祉給付金や保育所運営費等の増等により、前年度比164億円増(+5.8%)の3,012億円となった。

(3) 土木費

公営住宅の建替工事やモノレール延長関連事業等の増等により、前年度比40億円増(+5.0%)の831億円となった。

(4) 消防費

消防救急デジタル無線整備事業や消防共同指令センター整備事業等の完了により、前年度比29億円減(△13.7%)の181億円となった。

(5) 教育費

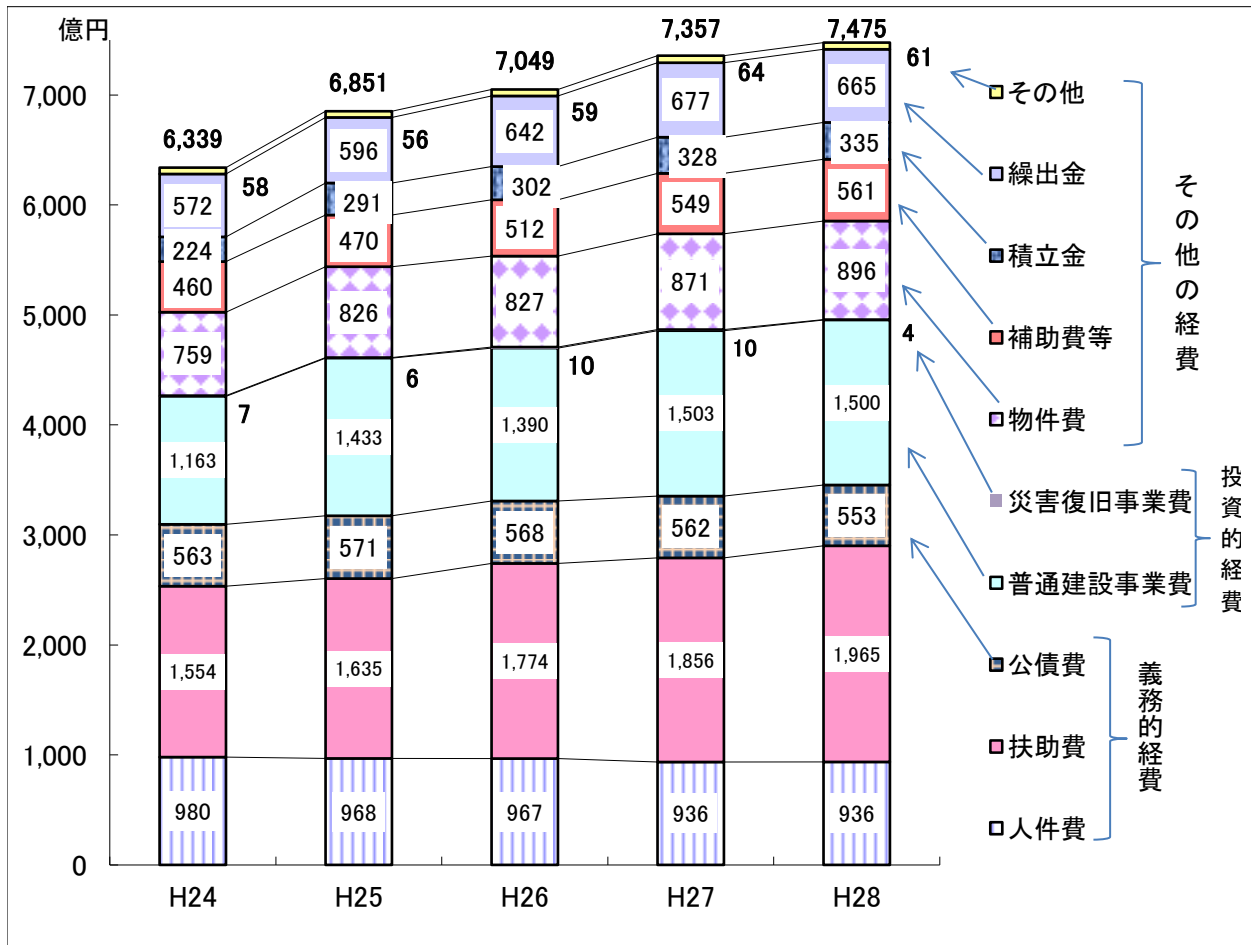
小中学校等の改築事業や学校給食センター建設事業により、前年度比49億円増(+5.7%)の915億円となった。

<目的別歳出の状況>

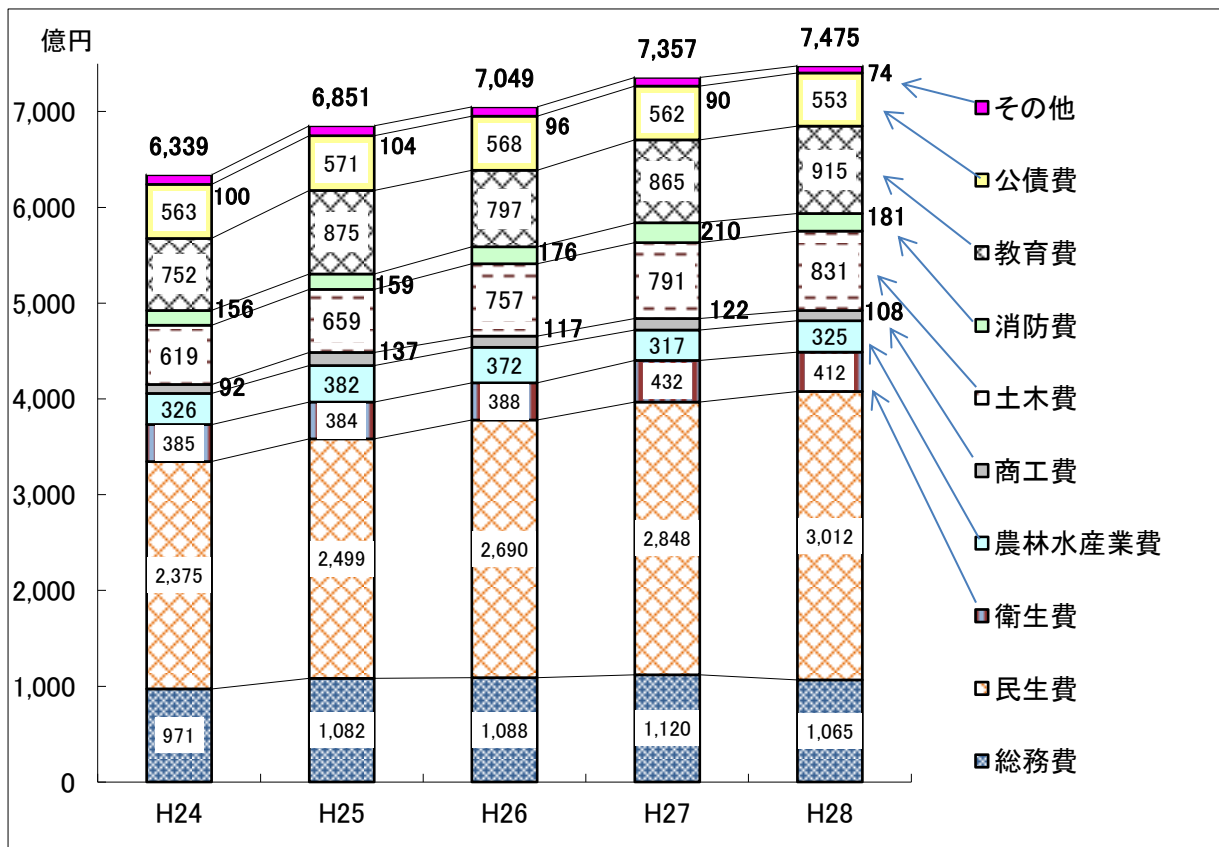
(単位:百万円, %)

区分	平成28年度		平成27年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総務費	106,504	14.2	111,974	15.2	△ 5,470	△ 4.9
民生費	301,217	40.3	284,771	38.7	16,446	5.8
衛生費	41,220	5.5	43,174	5.9	△ 1,954	△ 4.5
労働費	930	0.1	1,119	0.2	△ 189	△ 16.9
農林水産業費	32,464	4.3	31,678	4.3	786	2.5
商工費	10,779	1.4	12,195	1.7	△ 1,416	△ 11.6
土木費	83,056	11.1	79,077	10.7	3,979	5.0
消防費	18,146	2.4	21,034	2.9	△ 2,888	△ 13.7
教育費	91,451	12.2	86,540	11.8	4,910	5.7
災害復旧費	406	0.1	1,050	0.1	△ 644	△ 61.3
公債費	55,271	7.4	56,161	7.6	△ 889	△ 1.6
うち臨時財政対策債 元利償還額	14,430	1.9	14,002	1.9	428	3.1
その他	6,094	0.8	6,879	0.9	△ 785	△ 11.4
歳出合計	747,538	100.0	735,652	100.0	11,886	1.6

＜性質別歳出決算額の推移＞



＜目的別歳出決算額の推移＞



5 財政構造の弾力性

(1) 経常収支比率

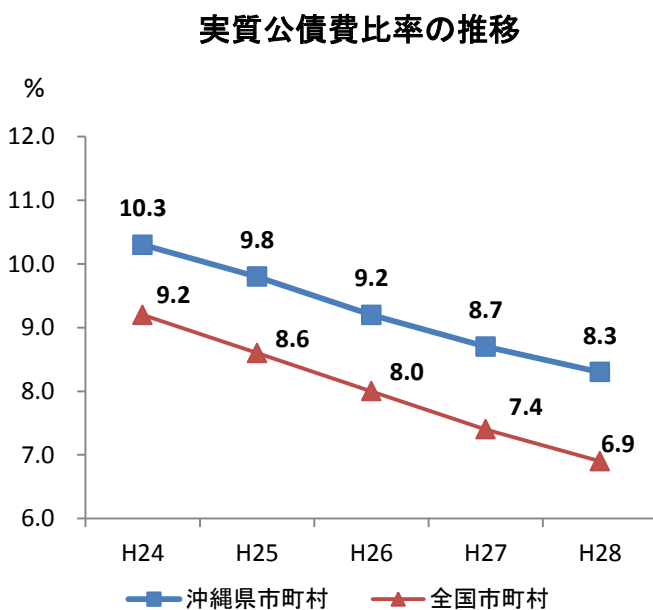
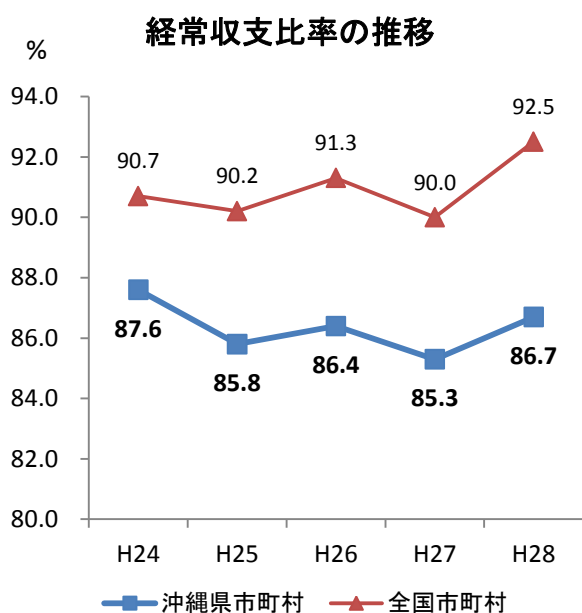
・分母である経常一般財源等が地方消費税交付金の減等により減少し、分子である経常経費充当一般財源等が扶助費の増等により増加したため、前年度より1.4ポイント上昇し、86.7%となった。

(2) 実質公債費比率

・分母である標準財政規模が地方税の増等により増加し、分子である地方債元利償還金等が減少したことにより、前年度比0.4ポイント低下し、8.3%となった。

<財政指標の状況>

区分	経常収支比率	実質公債費比率	財政力指数
平成28年度	86.7%	8.3%	0.36
平成27年度	85.3%	8.7%	0.35
前年度増減	1.4	△ 0.4	0.01



<経常収支比率の段階別団体数の状況>

区分	80.0%未満	80.0%以上 90.0%未満	90.0%以上 100.0%未満	100.0%以上	合計
平成28年度	6	26	9	0	41
平成27年度	8	26	7	0	41

<実質公債費比率の段階別団体数の状況>

区分	10.0%未満	10.0%以上 18.0%未満	18.0%以上 25.0%未満	25.0%以上	合計
平成28年度	36	5	0	0	41
平成27年度	34	7	0	0	41

6 地方債現在高、債務負担行為及び積立金現在高

(1) 地方債現在高に債務負担行為額を加え、積立金残高を差し引いた額(実質債務)は、前年度比73億円増(+1.5%)の4,753億円となった。

(2) 積立金現在高は、前年度比99億円増(+5.3%)の1,956億円となった。

＜将来にわたる実質的な財政負担の状況＞

(単位:百万円、%)

区分	平成28年度末		平成27年度末		対前年度増減額	増減率	
		標準財政規模に対する割合		標準財政規模に対する割合			
地方債現在高 A	591,488	175.3	586,937	175.9	4,552	0.8	
うち臨時財政対策債除き	369,706	109.6	370,303	110.9	△ 598	△ 0.2	
債務負担行為額 B (翌年度以降支出予定額)	79,400	23.5	66,821	20.0	12,578	18.8	
積立金現在高 C	195,622	58.0	185,742	55.7	9,880	5.3	
内訳	財政調整基金	83,947	24.9	79,749	23.9	4,198	5.3
	減債基金	22,163	6.6	21,902	6.6	261	1.2
	その他特定目的基金	89,511	26.5	84,091	25.2	5,421	6.4
A+B-C	475,266	140.9	468,016	140.2	7,250	1.5	

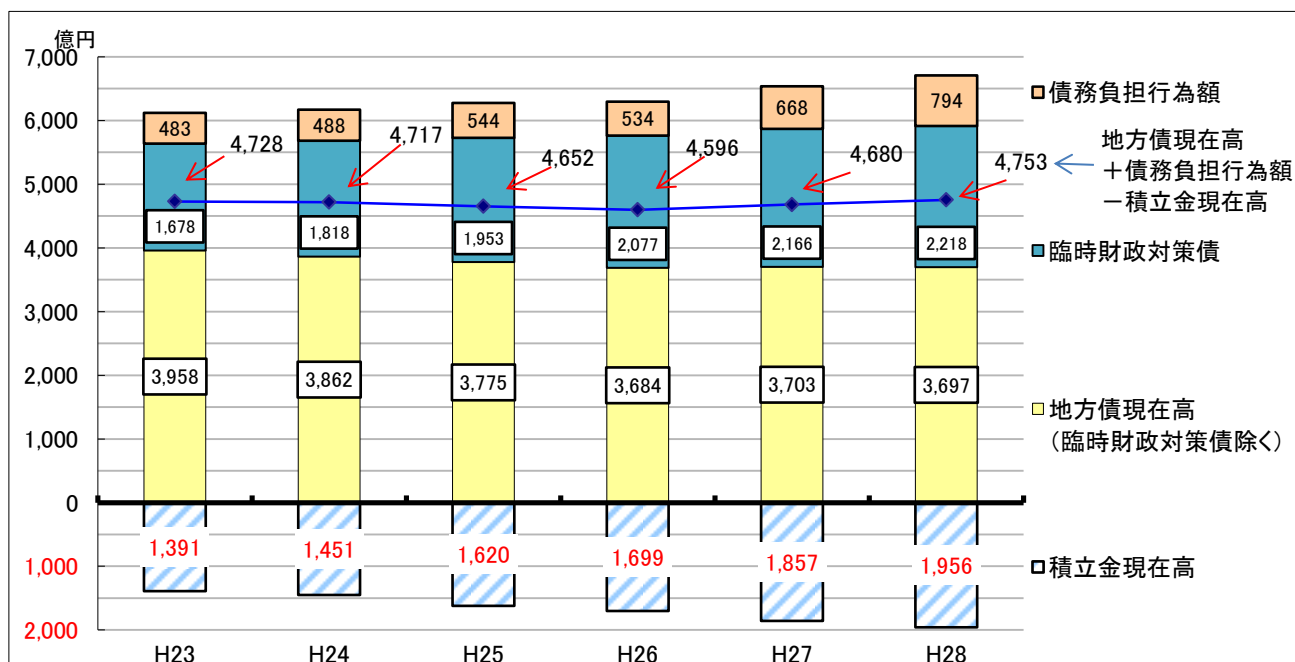
＜(参考)積立金の増減額＞

(単位:百万円)

区分	積立額	取崩額	積立金増減額
積立金計	33,878	23,998	9,880
内訳	財政調整基金	11,303	4,198
	減債基金	1,139	261
	その他特定目的基金	11,557	5,421

(注) 歳計剰余金処分による積立額及び調整額を含む。

＜地方債現在高、債務負担行為及び積立金現在高の推移＞



平成28年度 市町村別決算収支の状況

(単位:百万円)

区分	歳入 A	歳出 B	形式収支 (A-B) C	翌年度 繰越財源 D	実質収支 D	単年度収 支 E	積立金 F	繰上償 還 G	積立金 取崩額 H	実質単年度 収支 (E+F+G-H)
1 那覇市	150,198	144,920	5,278	2,557	2,721	△ 88	1,430	0	1,376	△ 34
2 宜野湾市	39,855	38,898	956	209	747	93	333	0	528	△ 103
3 石垣市	27,660	26,779	881	185	696	116	284	19	0	418
4 浦添市	55,091	54,156	934	351	584	△ 434	509	0	1,311	△ 1,236
5 名護市	39,608	37,885	1,723	647	1,077	208	1,391	0	896	703
6 糸満市	26,441	25,899	542	234	308	△ 276	0	0	300	△ 576
7 沖縄市	67,949	65,026	2,923	1,145	1,778	△ 147	991	0	308	537
8 豊見城市	26,787	26,301	486	414	72	△ 150	2	0	120	△ 268
9 うるま市	57,710	55,212	2,498	250	2,248	△ 297	370	0	100	△ 26
10 宮古島市	41,555	39,151	2,404	329	2,074	795	912	0	0	1,707
11 南城市	25,503	24,383	1,119	129	990	△ 137	1,518	86	824	643
12 国頭村	6,396	6,013	382	51	331	20	0	212	0	232
13 大宜味村	4,074	3,667	407	68	339	△ 58	200	2	0	144
14 東村	3,850	3,606	244	114	130	△ 78	105	0	0	27
15 今帰仁村	6,575	6,226	349	54	295	25	138	0	130	33
16 本部町	8,041	7,841	200	35	165	△ 260	438	0	0	177
17 恩納村	9,091	8,800	291	40	251	△ 45	245	0	274	△ 74
18 宜野座村	7,956	7,727	229	69	159	39	318	0	283	74
19 金武町	10,171	9,916	255	178	77	△ 215	1	0	165	△ 379
20 伊江村	5,725	5,547	178	4	174	△ 79	186	0	89	18
21 読谷村	16,939	16,466	473	19	454	48	551	14	437	176
22 嘉手納町	9,564	9,115	449	175	274	118	85	0	0	203
23 北谷町	17,878	17,455	422	225	198	△ 224	196	0	430	△ 458
24 北中城村	8,978	8,532	446	206	241	△ 4	122	0	207	△ 89
25 中城村	7,106	6,862	244	22	222	55	201	0	111	145
26 西原町	14,314	13,926	388	62	325	△ 32	210	0	425	△ 248
27 与那原町	7,275	6,953	322	5	317	94	0	0	0	94
28 南風原町	16,486	14,848	1,638	72	1,566	285	1,369	0	1,792	△ 138
29 渡嘉敷村	1,819	1,726	93	18	75	20	27	0	0	47
30 座間味村	2,257	2,095	162	47	115	△ 21	268	20	62	205
31 粟国村	1,678	1,425	254	16	238	6	244	0	167	83
32 渡名喜村	1,171	1,122	49	0	49	8	21	0	0	29
33 南大東村	4,351	4,237	115	77	37	△ 21	328	0	0	307
34 北大東村	2,998	2,857	141	66	74	0	38	0	191	△ 153
35 伊平屋村	3,541	3,305	235	59	177	40	68	0	160	△ 52
36 伊是名村	3,023	2,776	247	7	240	△ 21	103	0	0	82
37 久米島町	7,947	7,588	360	27	333	31	187	0	0	218
38 八重瀬町	13,594	13,044	550	86	463	△ 40	291	7	349	△ 91
39 多良間村	6,339	6,034	306	104	202	△ 15	361	0	136	209
40 竹富町	6,706	6,230	476	117	359	△ 52	310	0	0	258
41 与那国町	3,417	2,989	428	56	372	168	275	0	132	311
都市計	558,355	538,610	19,745	6,449	13,296	△ 317	7,741	105	5,763	1,766
町村計	219,260	208,928	10,331	2,079	8,252	△ 210	6,885	254	5,541	1,389
市町村計	777,614	747,538	30,076	8,528	21,548	△ 527	14,626	359	11,303	3,155

平成28年度 市町村別財政指標等

(単位:百万円、%)

区分	標準財政規模	基準財政需要額	基準財政収入額	財政力指数	実質収支比率	経常収支比率			
						人件費	扶助費	公債費	
1 那覇市	66,757	50,186	40,353	0.77	4.1	89.8	23.2	19.5	16.5
2 宜野湾市	18,297	14,429	9,550	0.65	4.1	86.1	20.9	20.2	12.6
3 石垣市	13,726	11,733	4,860	0.40	5.1	83.9	26.7	13.0	15.0
4 浦添市	21,966	16,832	12,417	0.73	2.7	92.1	24.0	19.4	15.2
5 名護市	15,706	13,313	5,844	0.43	6.9	90.4	24.1	14.6	11.8
6 糸満市	12,108	10,159	4,985	0.47	2.5	91.7	23.1	19.0	17.1
7 沖縄市	28,568	23,334	12,987	0.55	6.2	84.7	20.2	20.9	10.2
8 豊見城市	11,014	8,900	5,447	0.59	0.7	91.5	23.2	17.6	14.3
9 うるま市	26,924	21,922	10,096	0.46	8.4	87.8	20.6	16.7	16.4
10 宮古島市	19,566	15,184	4,890	0.32	10.6	81.6	25.9	10.3	17.6
11 南城市	11,207	9,064	3,193	0.35	8.8	83.2	19.0	12.0	18.2
12 国頭村	3,036	2,757	588	0.21	10.9	85.4	26.1	3.6	19.1
13 大宜味村	1,854	1,613	589	0.37	18.3	87.2	30.5	3.2	11.9
14 東村	1,524	1,398	227	0.16	8.5	82.2	25.3	3.3	13.5
15 今帰仁村	3,061	2,792	660	0.22	9.7	74.6	22.7	4.2	14.6
16 本部町	3,876	3,435	1,093	0.30	4.3	87.3	19.7	9.6	15.7
17 恩納村	3,184	2,629	1,371	0.51	7.9	80.4	24.3	6.3	9.3
18 宜野座村	2,081	1,851	546	0.29	7.7	82.2	29.8	5.8	9.9
19 金武町	3,533	3,070	1,154	0.34	2.2	86.5	25.1	6.0	8.2
20 伊江村	2,477	2,291	376	0.17	7.0	78.1	29.7	4.2	17.1
21 読谷村	7,313	5,965	3,435	0.57	6.2	82.5	23.3	9.0	7.3
22 嘉手納町	4,094	3,272	1,968	0.59	6.7	72.3	22.7	4.5	5.8
23 北谷町	6,950	5,294	4,057	0.75	2.8	81.1	23.9	8.7	8.1
24 北中城村	3,830	3,128	1,765	0.52	6.3	81.2	22.5	8.6	8.3
25 中城村	4,056	3,320	1,896	0.54	5.5	83.8	20.0	6.3	14.0
26 西原町	6,488	5,171	3,299	0.63	5.0	89.3	23.7	11.9	14.7
27 与那原町	3,783	3,196	1,503	0.46	8.4	88.9	23.0	12.5	12.2
28 南風原町	6,871	5,514	3,496	0.61	22.8	90.2	20.5	14.2	16.7
29 渡嘉敷村	739	696	68	0.09	10.2	88.7	40.9	1.4	14.6
30 座間味村	805	756	81	0.10	14.3	95.8	32.9	1.6	19.1
31 粟国村	659	624	59	0.10	36.0	98.1	40.1	2.9	15.3
32 渡名喜村	428	407	27	0.06	11.5	96.8	42.7	1.6	19.1
33 南大東村	1,279	1,195	148	0.13	2.9	70.8	21.9	1.7	19.7
34 北大東村	749	699	84	0.14	9.9	99.2	27.3	0.8	29.8
35 伊平屋村	1,101	1,043	99	0.09	16.1	85.2	33.7	1.7	17.8
36 伊是名村	1,220	1,146	130	0.11	19.7	88.3	39.9	2.2	17.8
37 久米島町	4,057	3,592	689	0.19	8.2	89.4	37.6	3.6	22.1
38 八重瀬町	6,607	5,504	2,262	0.40	7.0	88.7	22.3	12.9	20.5
39 多良間村	1,160	1,088	123	0.11	17.4	83.8	34.7	0.9	18.7
40 竹富町	3,201	2,953	466	0.16	11.2	76.3	28.3	2.5	13.6
41 与那国町	1,524	1,420	186	0.13	24.4	74.9	29.0	1.9	14.1
都市計	245,837	195,056	114,623	0.52	5.4	87.8	22.7	17.6	15.0
町村計	91,538	77,819	32,443	0.30	9.0	83.9	25.2	7.4	13.2
市町村計	337,375	272,875	147,066	0.36	6.4	86.7	23.4	14.7	14.5

(注)実質収支比率、経常収支比率の都市計、町村計、市町村計の値は加重平均であり、財政力指数については単純平均である。

平成28年度 市町村別地方債現在高、債務負担行為及び積立金現在高

(単位:百万円,%)

区分	地方債 現在高A	債務負担行為 翌年度以降B	積立金現在高				A+B-C	標準財政 規模D	
			C	財調基金	減債基金	その他特目			
1	那覇市	137,419	19,460	21,119	7,369	3,647	10,103	135,760	66,757
2	宜野湾市	30,570	9,703	7,872	2,481	68	5,323	32,401	18,297
3	石垣市	21,745	141	5,495	3,018	272	2,205	16,391	13,726
4	浦添市	36,888	3,993	11,255	2,990	327	7,938	29,626	21,966
5	名護市	27,534	5,113	7,257	3,970	538	2,749	25,390	15,706
6	糸満市	19,351	2,303	2,554	867	307	1,380	19,100	12,108
7	沖縄市	37,887	9,495	13,479	5,643	181	7,656	33,903	28,568
8	豊見城市	25,444	6,462	4,125	2,165	529	1,431	27,781	11,014
9	うるま市	51,237	4,441	15,971	5,829	5,540	4,602	39,707	26,924
10	宮古島市	36,711	7,863	13,848	8,117	921	4,811	30,726	19,566
11	南城市	20,296	1,712	12,114	3,725	3,607	4,781	9,894	11,207
12	国頭村	5,735	0	2,236	273	254	1,709	3,499	3,036
13	大宜味村	4,601	0	2,702	440	5	2,256	1,899	1,854
14	東村	3,102	0	2,748	1,425	410	913	354	1,524
15	今帰仁村	3,104	93	1,256	509	38	708	1,941	3,061
16	本部町	6,851	2	1,823	1,563	1	260	5,030	3,876
17	恩納村	3,786	1,242	5,267	1,916	482	2,870	△ 239	3,184
18	宜野座村	3,303	4	3,471	622	212	2,637	△ 164	2,081
19	金武町	4,182	450	2,230	620	391	1,218	2,402	3,533
20	伊江村	4,076	0	4,010	1,723	823	1,465	66	2,477
21	読谷村	8,420	1,883	5,629	2,721	796	2,111	4,674	7,313
22	嘉手納町	2,514	35	9,792	6,129	764	2,899	△ 7,243	4,094
23	北谷町	6,621	2,295	8,383	2,330	183	5,870	533	6,950
24	北中城村	4,806	1,294	1,165	552	13	600	4,935	3,830
25	中城村	5,457	163	1,965	742	182	1,041	3,655	4,056
26	西原町	11,404	89	1,263	802	51	410	10,230	6,488
27	与那原町	6,230	321	1,886	1,483	107	296	4,665	3,783
28	南風原町	14,387	13	587	208	71	308	13,813	6,871
29	渡嘉敷村	1,435	0	905	537	175	192	530	739
30	座間味村	1,170	65	490	408	0	82	745	805
31	粟国村	1,523	0	637	311	14	312	886	659
32	渡名喜村	669	0	419	364	2	53	250	428
33	南大東村	2,882	0	4,560	3,930	146	485	△ 1,678	1,279
34	北大東村	2,545	0	894	507	3	384	1,651	749
35	伊平屋村	2,421	478	311	267	10	34	2,588	1,101
36	伊是名村	2,555	0	941	640	105	195	1,614	1,220
37	久米島町	6,705	216	3,986	1,675	59	2,252	2,935	4,057
38	八重瀬町	15,246	55	1,631	422	149	1,060	13,670	6,607
39	多良間村	1,914	0	2,689	1,802	105	782	△ 775	1,160
40	竹富町	6,302	0	4,834	1,709	658	2,467	1,468	3,201
41	与那国町	2,463	16	1,821	1,142	17	662	658	1,524
都市計		445,083	70,687	115,090	46,174	15,937	52,980	400,680	245,837
町村計		146,405	8,712	80,532	37,773	6,227	36,532	74,585	91,538
市町村計		591,488	79,400	195,622	83,947	22,163	89,511	475,266	337,375

主な財政用語の説明

用 語	解 説	算 式
形式収支	歳入決算総額から歳出決算総額を単純に差し引いた額。	歳入決算額－歳出決算額
実質収支	形式収支から、翌年度への繰越し財源を差し引いた額。累年による黒字、赤字の額を示す。	(歳入－歳出)－翌年度へ繰越すべき財源
単年度収支	実質収支は前年度以前からの収支の累積であるので、その影響を控除した単年度の収支のこと。具体的には、当該年度における実質収支から前年度の実質収支を差し引いた額。	当該年度の実質収支－前年度の実質収支
実質単年度収支	単年度収支のなかには実質的な黒字要素や赤字要素が含まれている。これらを控除した単年度収支を実質単年度収支という。当該年度だけの実質的な収支を把握するための指標。	当該年度実質収支－前年度実質収支＋財政調整基金積立額＋地方債繰上償還額－財政調整基金取崩額
標準財政規模	当該団体の一般財源の標準規模を示した額。	標準税収入額等＋普通交付税＋臨時財政対策債発行可能額
実質収支比率	標準財政規模に対する実質収支額の割合。実質収支額が黒字の場合は正数、赤字の場合は負数で表示される。	$\frac{\text{実質収支額}}{\text{標準財政規模}} \times 100 (\%)$ <small>(H19より臨時財政対策債発行可能額含む)</small>
財政力指数	当該団体の財政力を表す指標。 基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3ヶ年の平均値を言う。「1」に近くあるいは「1」を超えるほど財源に余裕があるものとされ、「1」を超えると普通交付税の不交付団体となる。	$\frac{\text{基準財政収入額}}{\text{基準財政需要額}}$ の3ヶ年平均
実質公債費比率	地方税、普通交付税のように用途が特定されておらず、毎年度経常に収入される財源のうち、公債費や公営企業債に対する繰出金などの公債費に準ずるものを含めた実質的な公債費相当額（普通交付税が措置されるものを除く）に充当されたされたものの占める割合の過去3ヶ年の平均値。 地方債協議制度の下で、18%以上の団体は、地方債の発行に際し許可が必要となる。さらに、25%以上の団体は財政健全化計画の策定を前提として、地方債の発行に際し許可が必要となり、35%以上の団体は、財政再生計画の同意がなければ災害復旧事業債等を除いて起債が制限されることとなる。	$\frac{(A+B) - (C+D)}{E - D}$ 当該年度前3年度の平均値 A：地方債の元利償還金（公営企業分及び繰上償還等を除く） B：地方債の元利償還金に準ずるもの（「準元利償還金」） C：元利償還金又は準元利償還金に充てられる特定財源 D：地方債に係る元利償還に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額（「算入公債費の額」）及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算定された額（「算入準公債費の額」） E：標準財政規模（「標準的な規模の収入の額」）
経常収支比率	財政構造の弾力性を測定する比率 人件費、扶助費、公債費等の経常的経費に、地方税、地方交付税、地方譲与税を中心とした経常一般財源がどの程度充当されたかをみる指標で、この比率が低いほど普通建設事業費等の臨時的経費に充当できる一般財源に余裕があり、財政構造が弾力性に富んでいることを示す。	$\frac{\text{経常経費充当一般財源}}{\text{経常一般財源総額} + \text{臨時財政対策債等}} \times 100 (\%)$
一般財源	用途が特定されず、どのような経費にも使用することができる収入を一般財源という。	一般には、地方税、地方譲与税、地方特例交付金、地方交付税、交通安全対策特別交付金、国有提供施設等所在市町村助成交付金、利子割交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、軽油引取税交付金など。
義務的経費	地方公共団体の歳出のうち、その支出が義務づけられ任意に節減できない経費であり、極めて硬直性の強い経費。	人件費、扶助費、公債費の3つの費目が義務的経費とされている。
投資的経費	その支出の効果が資本形式に向けられ、施設等がストックとして将来に残る物に支出される経費をいう。	生産的経費ともいわれ、これに分類できる性質別経費としては、普通建設事業費、災害復旧事業費、失業対策事業費があげられる。